

# 湯沸かしコントローラー 組み立て説明書

組み立ての際にご用意いただくもの

● ハンダ・ハンダごて

● ニッパー

● プラスドライバー



## 組み立ての際の注意

かならずお読みください

- I. 組み立てにはハンダごて・ニッパー・プラスドライバーを用います。各工具については正しく取り扱い、安全に気をつけて作業を行ってください。
- II. 説明書（本書）に沿って正しく組み立て、使用してください。組み立て方法・使用方法を誤った際のけが・事故についての責任は一切負いかねます。
- III. 組み立てが終わるまで、電源プラグを絶対にコンセントに挿さないでください。端子に触れると感電する恐れがあり危険です。

# ■キット内容

本体ケース	…1 個
本体ケース用ネジ	…4 本
基板※	…1 個
基板取付用ネジ (M2.6×5)	…5 本
アース線	…1 本
AC アダプター	…1 個
電源ケーブル	…1 本
ヒーターユニット	…1 個
組み立て説明書 (本書)	…1 冊
取扱説明書	…1 冊



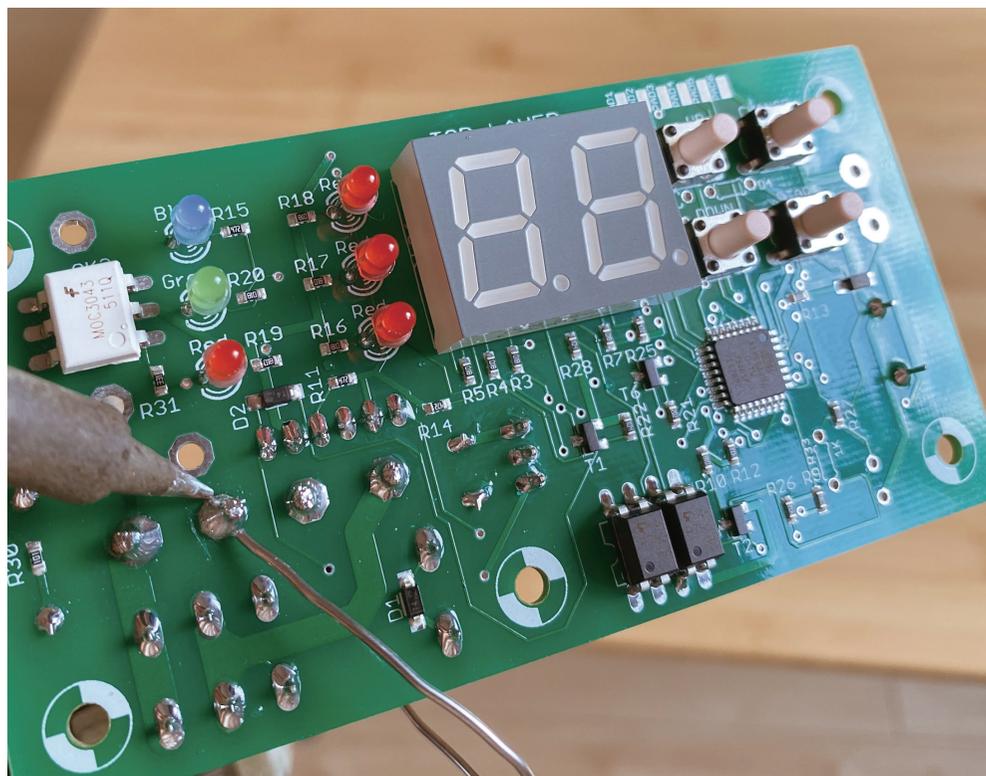
※基板は破損防止のため、本体ケースにはめ込んだ状態で封入してあります。組み立て作業の前に本体ケースの裏蓋を開け、基板を取り出してください。

# ハンダ付け作業について

\* 1つ1つの工程を本書と照らし、よく確かめながら作業を行ってください。配線の取り付けを1つでも誤ると、回路は正しく正常に動作しません。

\* 基板の表面には、既に多数の部品が実装されています。作業の際は部品を破損しないよう丁寧に扱ってください。

基板には表と裏があります。ケーブルは全て **BOTTOM LAYER** と印刷された裏側から差し込み、**TOP LAYER** と印刷された表側でハンダ付けしていきます。



それでは次のページから実際に組み立てを行っていきましょう

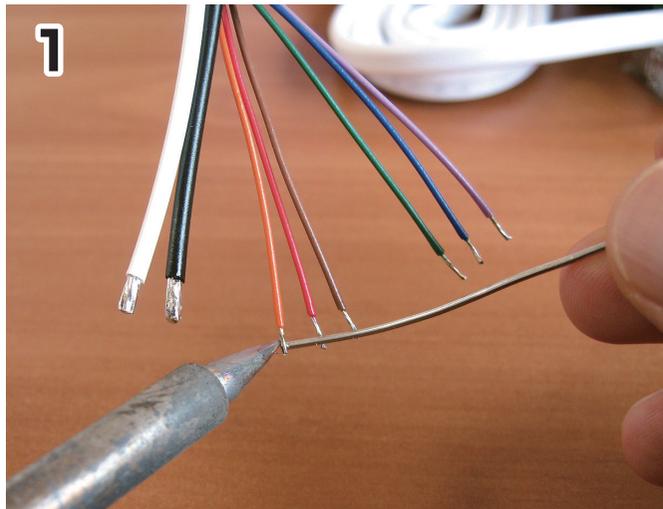
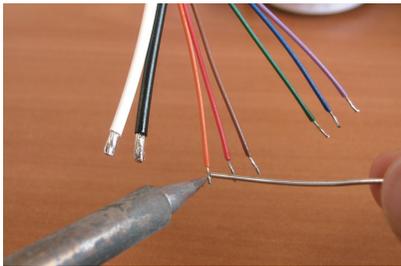


# 配線作業

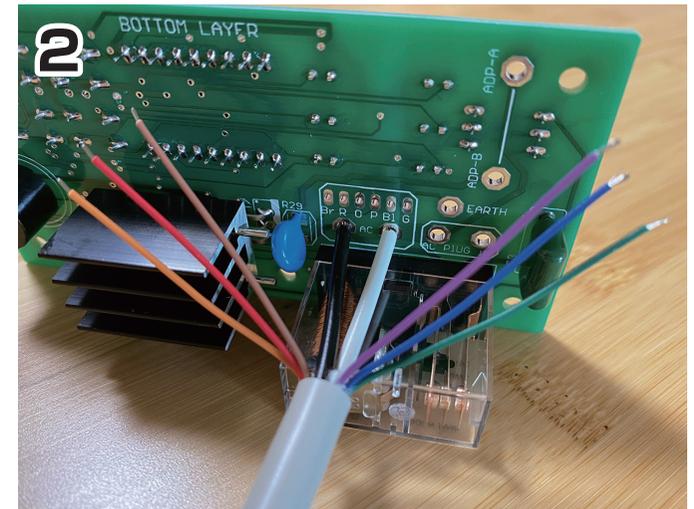
ヒーターユニットのケーブルと電源ケーブルおよびアース線を基板に接続していきます。

ケーブルの芯線は細い線を束ねたヨリ線になっています。芯線がバラけると付近の回路と接触しショートする恐れがありますので、取り付けの際は全ての芯線を基板の穴に通すように心がけてください。

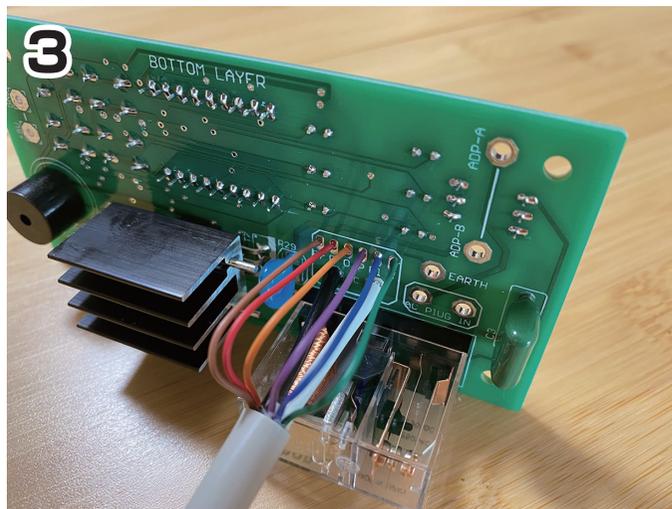
→ あらかじめ芯線に少量のハンダを塗っておくと芯線がバラけず取り付けやすくなります。(※以降ハンダメッキと表記)



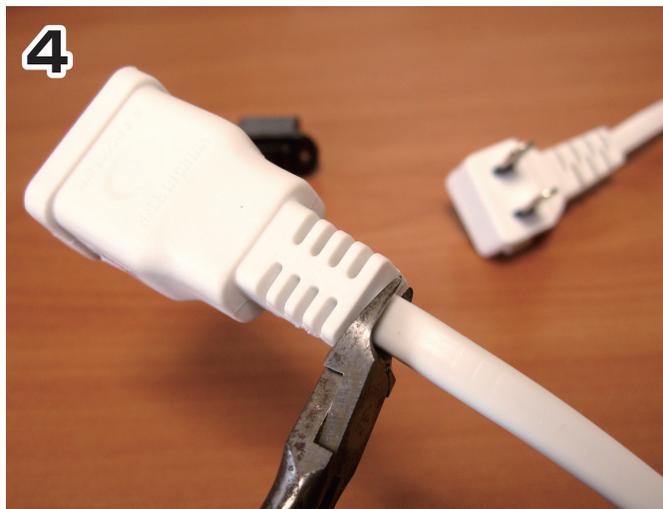
1 ヒーターユニットのケーブルを取り付けます。ケーブルから太い2本の線と細い6本の線が露出していることを確認してください。芯線にハンダメッキをしておくことこの後の取り付けが楽です。



2 太い2本の線を基板上の『AC』と表示された2つの穴にハンダ付けします。線には白と黒がありますが、取り付け向きはなく、白と黒をどちらの穴に差し込んでも構いません。



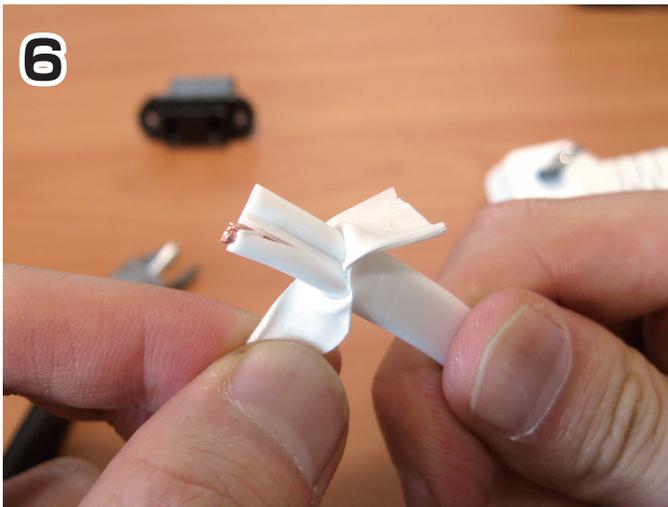
3 続けて細い6本の線もハンダ付けします。並び順は左から順に茶・赤・橙・紫・青・緑です。基板上の表記も参考にして取り付けてください。【 Br…Braun・R…Red・O…Orange・P…Purple・Bl…Blue・G…Green 】



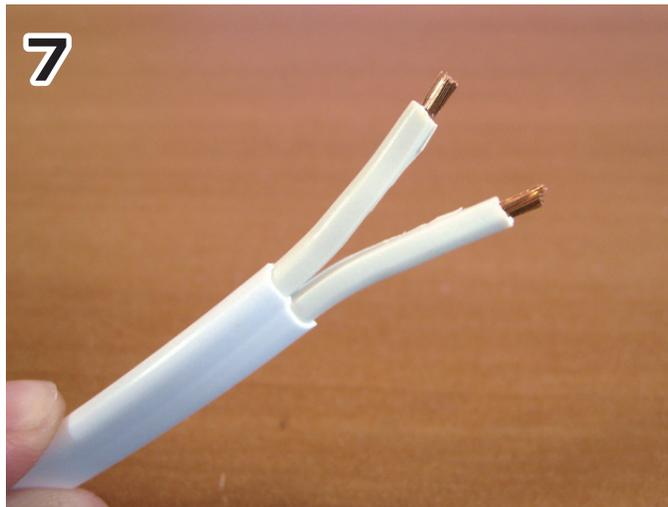
4 次は電源ケーブルの取り付けです。まず、電源ケーブルのコンセント部分（♀側）を根本からニッパーで切断します。誤ってプラグ側（♂側）を切断しないよう注意してください。



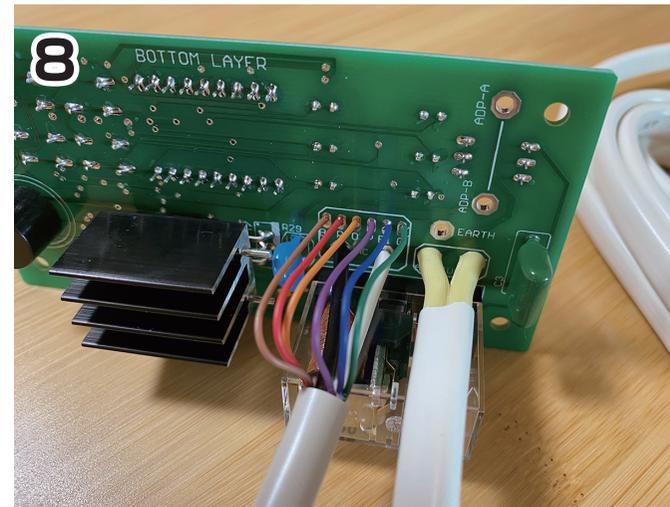
5 切断面の中央に少し切れ目を入れます。



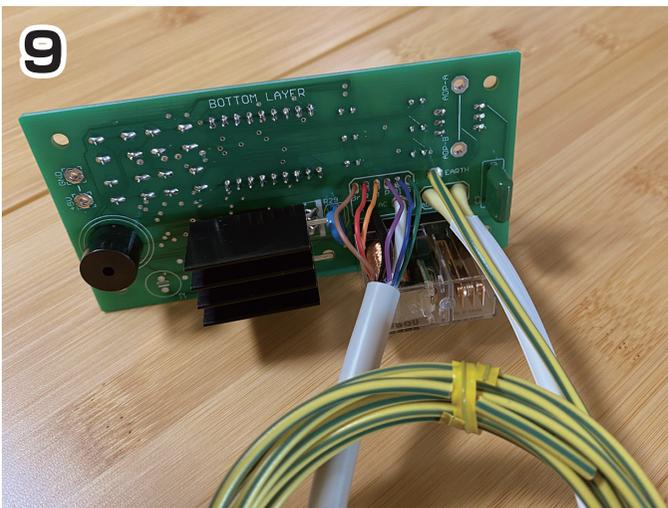
このケーブルは保護皮膜が2重になっています。まず、今入れた切れ目から表面の皮膜を数センチ剥いてください。



外側の皮膜を取り除いたら、露出した2本の線を裂き、芯線を露出させます。芯線の束が先端で広がってしまう場合は、ハンダメッキをします。



2本の端子を基板の裏側の『AC PLUG IN』と表示された2つの穴にそれぞれ挿し込み表側でハンダ付けします。極性はありません。これで電源ケーブルの取り付けは完了です。



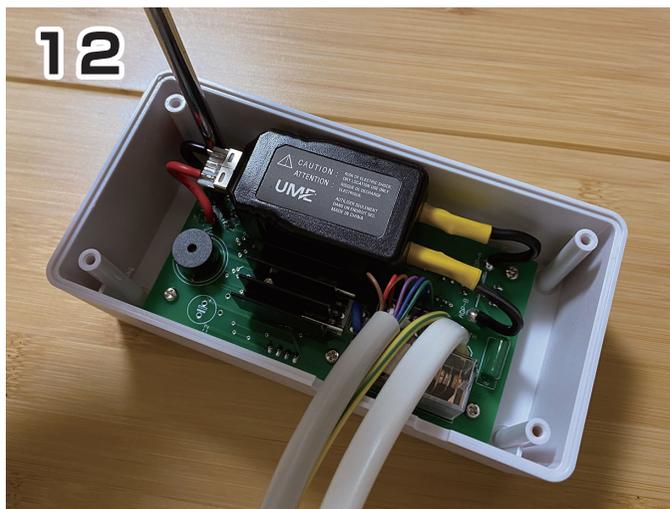
アース線の先端から皮膜を向き取り銅の芯線を露出させてください。基板上の『EARTH』と表示された穴に差し込み表側でハンダ付けします。これでアース線の取り付けは完了です。



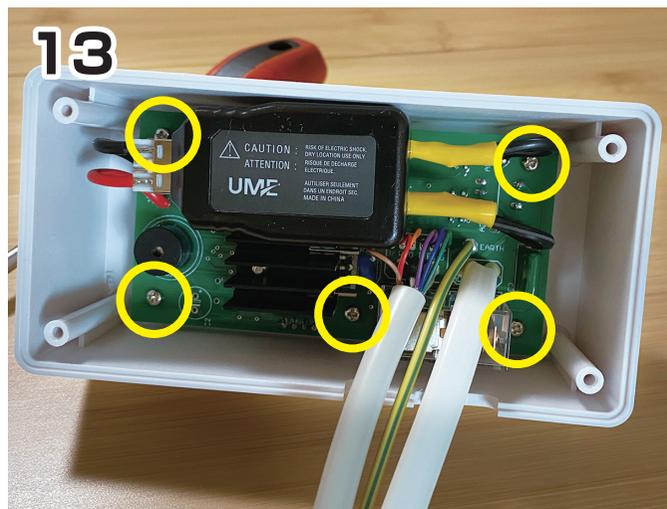
ACアダプターの赤 / 黒線を基板の『+5V』『GND』と表示された穴にそれぞれ差し込みハンダ付けします。赤線を『+5V』に、黒線を『GND』に差し込んでください。



ビニールテープで巻かれた先から延びている AC アダプターの2本の線を基板の『ADP-A』『ADP-B』と表示された穴にそれぞれ差し込みハンダ付けします。極性はありません。



12  
基板をケースにはめ込み、なべ小ネジ（M2.6）で基板との5箇所をネジ止めします。M2.6は封入されている中で最も小さなネジです。



13  
ネジ止め箇所は上の写真を参考にしてください。



14  
ケースのフタを閉じます。ヒーターユニットのケーブルとアース線、電源ケーブルをそれぞれ写真のくぼみの位置にはめてからフタを乗せてください。



15  
ケース固定用のネジ（4本）で四隅をネジ止めしてください。



16  
湯沸かしコントローラーの完成です。

## ■ 完成

組み立て作業、お疲れ様でした。  
湯沸かしコントローラーのご使用方法については、別冊の取扱説明書をよく読んでご使用ください。

なお、初回ご使用時は念のため、スタートから保温状態になるまで問題なく動作するかを確認しながらご使用ください。

販売  
ファブクラウド オリジナルキット販売

東京都立川市西砂町 3-56-3-303  
<http://material-being.com/>  
[webmaster@material-being.com](mailto:webmaster@material-being.com)